



感染症週報



2026年(令和8年)・第11週(3/9~3/15)

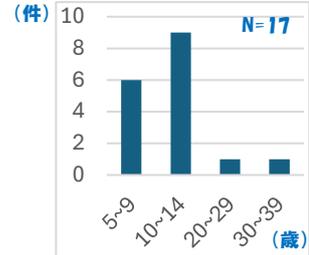
三宅管内感染症発生状況(定点把握対象疾患について)

三宅島 感染性胃腸炎 : 1件
 インフルエンザ : 17件

御蔵島 感染症の報告はありません

(三宅管内感染症発生動向調査より集計)

インフルエンザ年齢階級別報告数



東京都の注目される定点把握対象疾患 [東京都感染症週報 第10週]

流行警報発出中

- ・ インフルエンザの定点当たりの報告数は、10.68で前週(19.18)より減少しています。

島しょの情報(11島の医療機関からの報告) [第11週(3/9~3/15)]

- ・ インフルエンザの医療機関あたりの報告数は、9.00で前週(5.73)より増加しています。

NEWS 結核について —今も注意が必要な感染症—

結核は、結核菌という細菌が原因で起こる感染症です。過去の病気と思われがちですが、現在も日本では10,051人の患者が報告され、1,461人が亡くなっています(2024年)。決して昔の病気ではなく、今も身近にある注意が必要な感染症の一つです。

主な感染経路は空気感染で、結核の患者が咳や会話をした際に空気中に排出された結核菌を、まわりの人が吸い込むことで感染します。結核の感染とは、結核菌が体内に入った状態を指しますが、感染しても必ず発症するわけではなく、通常は免疫力により結核菌の増殖を抑えこみます。加齢や病気などで免疫力が低下すると、結核を発病することがあります。結核菌に感染していても、症状がなく発病していない状態を「潜在性結核(LTBI)」と呼びますが、発病を防ぐ目的で治療が行われる場合もあります。

結核菌に感染した人のうち、約1割が生涯のうちに結核を発症するといわれており、残りの約9割は潜在性結核(LTBI)のまま経過します。日本では毎年1万人以上が結核を発症していることから、計算上、潜在性結核(LTBI)は、毎年9万人以上新たに発生していることとなります。結核は、適切に治療されれば過度に恐れる必要はありませんが、意外と身近な感染症であることがわかります。

長引いた咳に結核疑って 早い受診につなげよう

1年間で(2024年)

新登録患者数 10,051人

死亡者数(概数) 1,461人

こんな症状が続いたら要注意

- ・ 初期は、かぜのような症状
- ・ 2週間以上、咳が続いている
- ・ 痰(たん)が出て、血が混じることもある
- ・ 微熱が続いている
- ・ 体がだるい、体重が減った、寝汗をかく

これらの症状が続く場合は、早めに医療機関を受診しましょう

早期発見

結核



年間9万人は、1日に換算すると250人になるよ!



参考:結核(厚生労働省)、結核・肺結核(MEDLEY)

結核(厚生労働省)

(編集・発行) 東京都島しょ保健所 三宅出張所
 電話 04994-2-0181 FAX 04994-2-1009



<https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/miyake/>

島しょ保健所三宅出張所管内 感染症発生動向調査

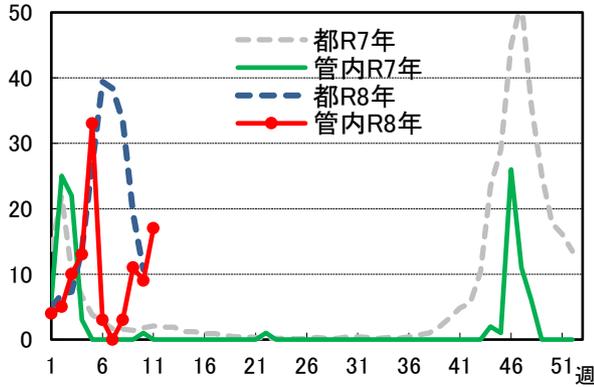
三宅出張所管内 定点把握対象疾患報告数

疾病名 (小児科定点及びインフルエンザ /COVID-19定点)	令和8(2026)年						令和8 (2026)年 累計	東京都 定点あたり 10週
	6週	7週	8週	9週	10週	11週		
RSウイルス感染症							0 (0)	0.32
咽頭結膜熱							0 (0)	0.11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			1 (0)				1 (0)	1.58
感染性胃腸炎	3 (3)		2 (2)	6 (1)		1 (0)	12 (6)	7.31
水痘							0 (0)	0.31
手足口病							0 (0)	0.03
伝染性紅斑							0 (0)	0.05
突発性発しん							0 (0)	0.22
ヘルパンギーナ							0 (0)	0.01
流行性耳下腺炎							0 (0)	0.02
MCLS(川崎病)							0 (0)	0.00
不明発しん症							0 (0)	0.02
インフルエンザ	3 (0)		3 (3)	11 (11)	9 (7)	17 (0)	108 (21)	10.68
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)		1 (0)	1 (0)				5 (4)	0.95

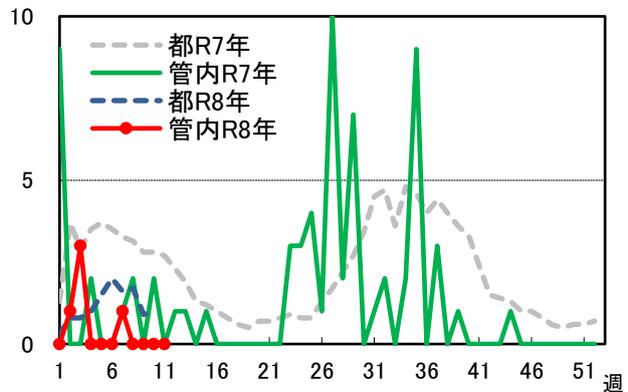
※カッコ内:御蔵島報告数の再掲

【三宅管内】患者報告数推移グラフ(管内とは三宅・御蔵両島の発生数計都は定点あたり発生数)

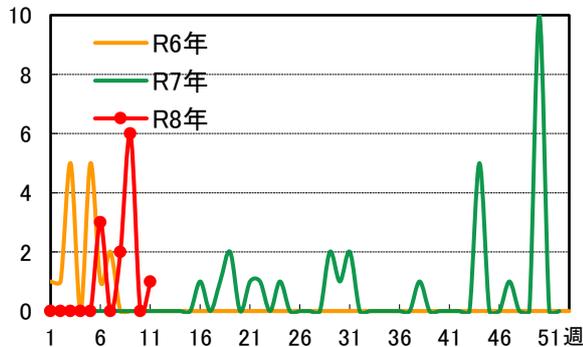
■ インフルエンザ



■ 新型コロナウイルス感染症



■ 感染性胃腸炎



※5類感染症は、感染症発生動向調査を通じ皆さまに情報提供をすることにより、感染症の発生および、まん延・拡大を防止することが目的です。